

お客さまにパンタントのプレゼントをしました
(九月十五日 敬老の日 集いの)



くさばな しんぶん

2017年9月号

197-0802
東京都あきる野市草花3060
電話 042-558-3018
ファックス 042-559-3071



《運動会をお楽しみに》

今年度も早くも半分が終わりました。この半年間の集大成とも言えるのが運動会です。運動会には大事な役割があります。それは、幼稚園教育要領という「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の五つの分野の達成度の確認です。運動会の演目の、かけっこや集団での遊戯などにそれらの要素をいかに組み込み、いかに意欲をもって取り組めるか。そして、じゅうぶんな達成感を得られるかどうか。担任の工夫のしどころであり、また苦労するところでもあります。これまでの半年間の保育について、そのひとつの集約と成果が見られます。

なお、各クラスの出しものについて、各クラスで説明しています。とくにご家族に参加していただくプログラムもありますので、お読みになった上でご来園ください、ご家族そろってのイベントをお楽しみください。当日が秋晴れの明るい陽光の下での催しとなればと願っています。今のところは、十月八日は曇り時々晴れ、降水率二十％です(十月二日現在)。

《願書配布日》

先週、十月の園だよりといっしょに、来年度園児募集の日程表をお配りしました。ご注意ください。先週配布したのは、願書の配布開始日です。例年、というよりこれまでずっと、願書配布日は曜日にかかわらず十月十五日として固定されてきましたが、市内の園長会で今年は十三日以降開始となりました。それにとり、十三日(金)から配布開始とします。年間行事予定表や九月の園だよりは、十月十五日より、と変わりましたが変更しましたので、ご承知ください。

《スマホ》

私がガラケーからスマホに取り替えたのは、やっと一年前、昨年九月です。やっぱり便利ですね。携帯電話から見事に脱皮して、もはや「歩くコンピュータ」、あるいは「歩くインターネット」。そこに電話がくっついていて感じます。携帯電話から比べたら主客転倒の様相です。ただ、まあ電池の消耗が激しいのには閉口しています。構造上、スベアのバッテリーを持ち歩くわけにも行かず、出かけるときは、機能と不釣り合いなでかい充電器を持ち歩く羽目に陥り少し怒りを覚えます。

さて、先日こんなニュースに接し、暗い気持ちになりました。それは、こんなニュースです。

「日本の子どもの2割「親は自分よりスマホ」。米大調査

親は自分よりスマホの方が大切なんだ。そう感じている日本の子どもが20%に上るというインターネット調査結果を米南カリフォルニア大学が発表した。米国での同様の調査に比べ高かった。同大のネット依存も強し合ってほしい「インターネット」が4月に日本各600人を対象した調査結果によると、スマホやタブレット端末を使って4時間18分だと答えたという。一方で、25%の子どもは親に対して、会話中にスマホに気を取られていてと感じていて、木を大切にしているに上った。米国では日本より高かったのに、スマホの方が大事と感じている子どもは6%にとどまったという。NPO代表のジェームス・ステイヤーマスターは「日本の子どもはネットに夢中の親に、話を聞くよう言えずに我慢しているのではないかと。各家庭でルール作りを急ぐべきだ」と話した。(朝日新聞デジタル)



子どもは親に対して、会話中にスマホに気を取られていた。さらに「時々、親が自分のことよりもスマホと感ることがある」と答えた子どもは20%も昨年、同様の調査をしたが、親のネット依存度は

このような心配は全く関係のないご家庭ばかりであると信じています。ご参考までに。

《力を与える言葉》

世の中に、無用のものや、卑しいものは、一つもない。すべてのは、適所におかれたならば、最上のものとなり、ほとんど無用のことに見えるものでも、他のものに力を与えるときに、その支えともなる。私たちの建築に供給するために、時の中には、材料がいっぱいになっている。私たちのもつ今日や明日は、私たちの建築の有力な材料である。(高神寛昇「般若心経講義」)(十月二日記)

理事長・園長 山城 清邦

日々の保育から

主任教諭 影山 幸江

今年も運動会の季節となりました。お子さまたちは毎日の練習に頑張っており組んでいます。

くさばな幼稚園の運動会は、毎年午前中みのプログラムのなかで、それぞれの学年の発達に合わせた内容と、全園児で楽しみながら取り組めるものと考えて行われています。日頃の保育の中で経験してきたものに運動会という要素を加えて、それぞれの学年が無理なく最後まで参加できるようにしています。

今月は、そんな運動会の練習の様子をお知らせします。

〈かわぐみ〉

初めての運動会。紅白に分かれて一列に並ぶことや、前に立つ先生の話聞いて動くことなど、はじめのうちは何が何だか分からなく、担任や周りの先生に助けてもらいながら、参加していました。広い園庭での遊戯は、できるだけ広がって大きく伸び伸びと動けるように練習してきました。1組も2組も曲調はそれぞれ違いますが、クラスの雰囲気合っていて、どちらもかわいらしい遊戯となっています。

また、かけっこは、約23メートルを走ります。ゴールに向かって最後まで走ることが目標です。

〈もりぐみ〉

大半のお子さまが昨年運動会を経験しているということで、自分のチームや並び順などを早々に覚え、できていました。初めて運動会を経験するお子さまも、周りの友だちに倣って動くことができていました。

入園からこれまでの経験を踏まえ、遊戯では、広がって動くこと、リズムに合わせて動くこと、これまでとは違った新しい動きにも挑戦し、練習をしてきました。新しい動きは、はじめはぎこちなく感じましたが、歌詞や、曲の楽しさもあり、楽しんで取り組んでいました。

かけっこは、約25メートルを走ります。かわぐみでの経験に加え、前を見て、まっすぐに走ることを目標にし、練習をしてきました。練習では、ついつい隣を走る友だちが気になってしまっって横を向いて走っていましたが、少しずつ前を向いて走れるようになりました。

〈やまぐみ〉

幼稚園最後の運動会。これまでの経験を生かしながら年長としての自覚を持ち、チーム、学年での結束を固め、遊戯、競技、リレーなどの練習に取り組んできました。遊戯は合同で2曲。手に物を持って動くことに加え、隊形移動もあり、かなり難しい内容ではありましたが、毎日の練習で驚くほどに上達し、一人ひとりが自信をもって演技しています。

また、昨今の幼児のリレーでは、リング型のバトンを使う園が大半です。これは、バトンパスの際、落としにくいという利点があるようです。ですが、本園では、そうした物を取り入れるよりも、バトンを落とさないように練習しようということになり、ただ走るだけではなく、そうしたところにも意識をもって取り組めるようにしてきました。こちらも日々の練習で、技術はもちろんですが、勝負の楽しさ、友だちと協力する気持ちなど、精神面での成長も見られました。

各学年とも、運動会の練習を通してそれぞれの成長が見られました。とはいえ、当日は、大勢のお客さまを前にしていつもの力を発揮できないお子さまもいるかもしれません。ですが、どのお子さまも最後まで楽しみながら頑張って取り組んでくれることと思っています。どうか、お子さまたちの頑張る姿や笑顔に大きな拍手をお願いします。

保護者会だより

夏のなごりを感じながらも、秋の訪れによる自然の変化を楽しんでいる子供たち。新年度に入ってから半分近くが過ぎ、あっという間に9月ですね。そこで、今回は日頃よりお世話になっている事務の田中先生、青木先生にインタビューをお願いしました。

？ 田中先生

Q1.休日は何をしてお過ごししていますか？

① 掃除、片付けや買い物などで結局バタバタと過ごしてしまうことが多いです。今の時期は家族と川遊びをよくします。

Q2.おいしい食べ物屋さんや、好きな食べ物を教えてください。

② 餃子が好きなので家でよく作ります。中のあんは幼稚園の給食に使っている大黒屋さんにひき肉を買いに行き作ります。

？ 青木先生

Q1.休日は何をしてお過ごししていますか？

① ダラダラと本を読んだり好きな事をしてます。

Q2.おいしい食べ物屋さんや、好きな食べ物を教えてください。

② 今、一番好きな食べ物は すき家のなすアラビアータ牛丼のチーズのせです。



田中先生・青木先生お忙しい中インタビューのご協力ありがとうございました。

担当：やま1組 山本

